|  |
| --- |
|  |
| **平成27年度****一般社団法人日本ゴールボール協会** |
| **事業計画** |
|  |
|  |
|  |

|  |
| --- |
| **事業年度 ／ 平成27年4月1日から平成2８年3月31日**  |

**平成27年度日本ゴールボール協会事業計画**

平成27年3月22日に一般社団法人日本ゴールボール協会が設立されました。一般社団法人日本ゴールボール協会の27年度事業計画は、任意団体日本ゴールボール協会が計画した2015年度事業計画を継承し実施することとします。

我々にとって27年度は、2016リオデジャネイロ・パラリンピック大会の出場権を得る勝負の年となります。

また、昨年より開催されたジャパンパラ・ゴールボール競技大会も2回目の　開催となることから、選手強化へ直結する充実した大会を運営することが求め　られます。

さらに、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会を完全に支援する合意書を他のパラリンピック国内競技連盟とともに我々も提出していることから、今後は我々を支援くださるスポンサーやサプライヤー等が便乗広告活動を行わないよう注視しなければなりません。

一般社団法人日本ゴールボール協会としての組織整備と組織の強化に取り組むとともに着実に事業を実施してまいります。

平成27年度の重点課題は、以下のとおりとします。

1.2016リオデジャネイロ・パラリンピック大会の出場権獲得を目指します。

そのために、チームの強化の合宿や強化遠征に選手・スタッフを派遣するとともに、選手・スタッフを含めた人材の発掘育成に取り組みます。

2.2020年に、国民の期待に応えメダルを獲れるチーム作り(育成と強化)をしなければなりません。そのためにも、選手の発掘と育成・強化を計画的に段階的に進めるとともに、選手強化に係るスタッフと国際審判や運営スタッフの拡充に努めます。

3. 国内のゴールボール競技の普及・振興の統括組織として一般社団法人日本　ゴールボール協会を設立します。そして会員相互の民意を反映し健全な運営を心がけます。

4. 公益財団法人日本障害者スポーツ協会と共催で開催するジャパンパラゴールボール競技大会も2回目の開催となることから、選手強化へ直結する充実した大会を運営します。

平成27年度は、以下の事業を実施します。

１、大会開催事業

(目的）

　日本国内におけるゴールボール競技の普及・振興と競技レベルの向上及び国内の選手等の練習成果を発揮する機会となる競技大会を開催するとともに、選手の育成強化及び競技運営役員等の育成を図る。

※大会名・日程・会場・対象の順

◎日本ゴールボール選手権大会男子一次予選大会

　　7月11日（土）～12日（日）

会場:国立障害者リハビリテーションセンター・第一体育館・第二体育館

全国

◎福岡ゴールボール大会（共催）

7月26日（日）

会場:福岡市立障害者スポーツセンター

全国

◎ジャパンパラゴールボール競技大会（主管）

　　7月31日（金）～8月2日（日）

会場:足立区総合スポーツセンター

海外女子3ヵ国招聘

◎第７回京都ゴールボール大会（共催）

8月29日（土）～30日（日）

会場:京都府立盲学校、京都ライトハウス

全国

◎日本ゴールボール選手権大会男子二予選大会

　　9月12日（土）～13日（日）

会場:守山市立総合体育館

全国

◎日本ゴールボール選手権大会女子予選大会

　　9月26日（土）～27日（日）

会場:くにたち総合体育館・国立市立第5小学校

全国

◎2015日本ゴールボール選手権大会

11月21日（土）～22日（日）

会場:青梅市総合体育館

出場権獲得チーム

２、強化合宿等開催事業

(目的）

　パラリンピック等の国際大会で優勝するために、代表・強化指定選手やユース層の選手を対象に、計画的に強化合宿を開催し、世界レベルの選手育成と競技力の向上を図るとともに指導スタッフのスキルアップの機会として開催する。

※日程・場所・対象・備考の順

(1) 男子強化合宿等

4月18日（土）～19日（日）

会場　筑波大学附属視覚特別支援学校

≪IBSA WG派遣チーム強化≫　強化指定・育成・ユース選手

5月2日（土）～3日（日）

会場　筑波大学附属視覚特別支援学校

≪IBSA WG派遣チーム最終調整≫　強化指定・育成・ユース選手

　6月6日（土）～ 7日（日）

会場　東京都立八王子盲学校（予定）

≪IBSA A/P CHAMPIONSHIPS派遣選手選考≫　強化指定・育成・ユース選手

　7月4日（金）～5日（日）

会場　神奈川ライトセンター

≪IBSA A/P CHAMPIONSHIPS派遣選手選考≫　強化指定・育成・ユース選手

　8月8日（土）～ 9日（日）

会場　東京都立八王子盲学校（予定）

≪IBSA A/P CHAMPIONSHIPS派遣チーム強化≫強化指定・育成・ユース選手

　9月20日（土）～ 21日（日）

会場　東京都立八王子盲学校（予定）

≪IBSA A/P CHAMPIONSHIPS派遣チーム強化≫強化指定・育成・ユース選手

　10月3日（土）～ 4日（日）

会場　東京都立八王子盲学校（予定）

≪IBSA A/P CHAMPIONSHIPS派遣チーム強化≫強化指定・育成・ユース選手

12月5日（土）～6日（日）

会場　東京都立八王子盲学校（予定）

≪2016強化指定選手選考≫強化指定・育成・ユース選手

1月　日（　）～　日（　）

会場（未定）

2月　日（　）～　日（　）

会場（未定）

3月　日（　）～　日（　）

会場（未定）

(2) 女子強化合宿

　4月25日（土）～26日（日）

会場　東京都多摩障害者スポーツセンター

強化指定選手

5月30日（土）～31日（日）

会場　岐阜県立岐阜盲学校

強化指定選手

　6月 13日（土）～ 14日（日）

会場　京都府立心身障害者福祉センター

強化指定選手

　7月18日（土）～ 19日（日）

会場　京都府立心身障害者福祉センター

強化指定選手

　8月 15日(土)から 16日(日)

会場国立障害者リハビリテーションセンター

強化指定選手

　9月 5日（土）～ 6日（日）

会場　京都市障害者スポーツセンター

強化指定選手

　10月31日（土）～11月 1日（日）

会場　青梅市総合体育館

強化指定選手

12月12日（土）～ 13日（日）

会場　京都府立心身障害者福祉センター

強化指定選手

1月　日（　）～　日（　）

会場（未定）

2月　日（　）～　日（　）

会場（未定）

3月　日（　）～　日（　）

会場（未定）

３、国際大会派遣事業

(目的）

　2016リオデジャネイロパラリンピック大会出場を目的に、強化指定選手や　ユース層の選手等をユース大会、国際の地域大会へ派遣し強化を図る。

　またスコアラー等を国際大会に派遣し、世界の動向、対戦国などの情報を　　収集・分析し、選手強化並びに世界で勝つための戦術考案の一助とする。

派遣大会名・日程・開催国・対象の順

(1) 国際大会

Malmo Inter Cup 2014 Goalball tournament

　4月 1日（水）～ 7日（火）

スウエーデン

男子・女子チーム

2015 IBSA World Games

5月8日（金）～5月18日（月）

韓国　ソウル市

男子・女子チーム

ジャパンパラゴールボール競技大会（主管）

　　 7月31日（金）～8月2日（日）

東京都　足立区

女子チーム

2015 IBSA Asia/Pacific goalball championships

11月　5日（木）～11月13日（金）

中国　杭州市

男子・女子チーム

４、審判員養成・派遣事業

審判部が中心となり、国内の審判員等の養成・スキルアップを目的に、審判員養成講習会（オフィシャルクリニック・レフェリークリニック）を開催する。

　また、国際大会への審判員派遣要請もあり、国内外でのクリニックによる国際審判員の養成と積極的な大会派遣を行う。

　さらに、ルールの周知や情報提供に努め、競技普及にも繋げる。

◆審判部重点課題

①新国内審判員制度の制定と導入

②国内審判員のレベルアップと新規育成（※国際審判員増員に向けた取り組み）

③国際審判員の増員（※レベル1だけでなく、レベル2以上の増員を目指す）

④ホームページを活用したルール等の情報発信

(1) 国内審判員養成講習会

5月2日（土）

会場　筑波大学附属視覚特別支援学校

男子一次予選大会オフィシャルクリニック

男子強化合宿日程に合わせて実施

8月23日（日）

会場　滋賀県守山市（詳細未定）

男子二次予選大会オフィシャルクリニック

リーグ戦日程に合わせて実施

8月8日（土）

会場　東京都立八王子盲学校

女子次予選大会オフィシャルクリニック

男子練習会に合わせて実施

　　または、

8月15日（土）

会場　国立障害者リハビリテーションセンター

女子次予選大会オフィシャルクリニック

女子合宿に合わせて実施

10月31日（土）

会場　青梅市河辺市民センター

日本選手権大会オフィシャルクリニック

女子合宿に合わせて実施

4月25日（土）、26日（日）

会場　東京都多摩障害者スポーツセンター

国内レフェリークリニック（東日本）

女子合宿に合わせて実施

10月10日（土）、11日（日）

会場　京都府立心身障害者福祉センター

国内レフェリークリニック

女子合宿に合わせて実施

または

9月5日（土）、6日（日）

会場　京都府立心身障害者福祉センター

国内レフェリークリニック

女子合宿に合わせて実施

7月9日（木）～12（日）［予定］

会場　国立障害者リハビリテーションセンター

国際レフェリークリニック・レベルⅠクリニック

男子１次予選と同時開催

 (2) 国際審判員派遣

2015 IBSA World Games

5月8日（金）～5月18日（月）

韓国　ソウル市

2015 Asia-Pacific goalball Championships

11月5日（木）～11月13日（金）

中国　杭州市

５、技術講習会・指導者研修会事業

(目的）

　国内のゴールボール競技の普及を目的に、視覚特別支援学校や障害者スポーツ関係機関と連携し、体験教室、選手育成練習会を開催し底辺の拡大を図る。

　また、ゴールボール指導者へは、強化合宿等を活用し指導技術習得の場として提供する。

６、情報の収集・提供及び研究、広報事業

 (目的）

　日本ゴールボール協会事務局を中心に、広報部、国際部、審判部、強化指導部、普及部が連携し、国際情報等の収集を行い、協会スタッフ、会員へ情報を提供　　する。

　また、広報部の運営するホームページやフェイスブックの活用によりタイムリーな情報提供を心がける。

７、その他事業

(目的）

　ゴールボール競技並びに障害者スポーツの普及・振興や選手育成等につながる事業、イベント、大会、委員会等には、可能な範囲で協会理事、運営委員、選手を派遣し協力する。

(社福)NHK厚生文化事業団・（公社）東京都障害者スポーツ協会/パラリンピアン交流教室(選手・役員派遣)

2020東京オリンピック・パラリンピック組織委員会への協力(選手・役員派遣)

会員所属チーム等によるローカル大会への協力(選手、役員の派遣及び後援)

（公財）日本障害者スポーツ協会・競技団体協議会参加

（公財）日本障害者スポーツ協会主催講習会等への協力(講師派遣等)

日本パラリンピック委員会（ＪＰＣ）・加盟競技団体協議会参加

日本パラリンピック委員会・運営委会委員の派遣

視覚特別支援学校、視覚障害者団体の依頼事業への協力

(講師、選手、役員の派遣等)

障害者福祉団体、障害者スポーツ振興団体のからの依頼事業への協力

(講師、選手、役員の派遣等)

その他、必要と思われる事業への協力

８、会議開催

(目的）

　日本ゴールボール協会の目的及び年度事業を遂行する為に必要な以下の会議を開催する。

平成27年度総会

平成28年3月　日（ ）

平成27年度総会

平成28年5月　日（ ）

理事会

平成27年7月　　日（ ）

平成27年12月　　日（ ）

平成28年3月　日（ ）

監査

平成28年3月　日（ ）

運営委員会(必要な都度)

各部会(必要な都度)

選手選考委員会（代表選手派遣大会開催時）